

## 3年生の蚕日記（2011. 5. 30～7. 21）



### 5月30日。カイコが卵から孵りました。



5月30日、カイコがみんな卵から孵りました。体長は2～3ミリほど。体が真っ黒で蟻のように見えることから「蟻蚕：ぎさん」とか、体全体が毛で覆われていることから「毛蚕：けご」などと呼ばれます。初めて桑の葉を与えることを「掃立：はきたて」というそうです。これは江戸・大正時代、毛蚕を蚕座（さんざ：飼育のために整えられた場所）に移すのに羽箒を使っていたためだそうです。

### 6月4日。カイコが2齢になりました。



6月4日に「眠：みん」に入ったカイコが、翌5日には脱皮を終えて、2齢になりました。薄茶色をしていた体は、灰色がかった色になり、体長は8mmほどです。わかりにくいかもしれませんが、画像の右の方にある、黒く細長いものが、脱皮した皮です。2mm程度の小さな小さな皮で

した。

### 6月8日。カイコが3齢になりました。



今日の午後から徐々に脱皮が進み、夕方にはほとんどのカイコが3齢になりました。体長は1.2cmほどです。イチゴのパックでは少し狭くなってきたので、とりあえず2つの入れ物に分けました。

6月13日。カイコが4齢になりました。



今朝から脱皮が始まりました。今回はクラスの全員が見守る中、脱皮の様子を見ることができました。皮を残して前へ前へと前進して行って脱皮をし、顔もポロリとマスクのように取れることがわかりました。3齢までは目が黒かったカイコですが、4齢になるとその目が白くなりました。体長も3cmほどになりました。

6月16日。カイコさんにさわってみました。



「ひえ～っ気持ちいい！」「プニユプニユしてる」あれれ？確か虫が嫌いだったはずの誰かさんも触って喜んでいました。

6月20日。いよいよカイコが5齢になりました！



18日・19日の晩に最後の脱皮を終え、いよいよカイコが5齢になりました。脱皮の時点では5cmほどでしたが、今日現在すでに6cmになっています。とにかくこれまでとは比べものにならないほど、桑を食べます。しかも食べるスピードも格段に速くなりました。何しろカイコが一生のうちに食べる桑の80%を、この最後の5齢の時期に食べるというのですから無理はありません。それにしても、なぜか脱皮をするときはいつも土・日に当たってしまい、クラスの子どもたちに見せられなくて残念です！今回は脱皮の様子を段階を追って写真撮影し、子どもたちに見せました。

6月22日。大里の池の桑の実をいただきました。



大里の池の植物観察も兼ねて、おそろしく食欲の増したカイコの桑の確保を目的に、大里の池に行きました。池の周りには、それはそれは大きな桑の大木があるんです。桑の葉も一枚ずつが大変大きくて、大人の掌より大きなおいしそうな桑の葉がたくさんとれました。…と一緒に、大粒の良く熟した桑の実もたくさんだったので、子どもたちは大喜び！足下がぬかるん

で泥にはまるのもおかまいなしで、ほおばっていました。カイコも子どもも幸せにしてくれる、大里の池です！ちなみにカイコは6cmから7cmほどに育っています。

#### 6月24日。まぶしを作りました。



そろそろカイコが繭を作る時期が近づいているので、お菓子箱と工作用紙で「まぶし」を作りました。200室以上のマンションがカイコのお出でを待っています。

#### 6月25日。カイコが糸を吐き始めました。



25日(土)の午前中、5匹ほどのカイコが箱の中で糸を吐き始めました。昨日作ったまぶしが早速役に立ちそうです。それにしても、どうして土・日なのでしょう。子どもたちと一緒に見たいのに…。

#### 6月26日。繭がだいぶできあがってきました。



26日の20時半現在で70頭のカイコが営繭(えいけん)しています。残りは100頭あまりです。油断するととんでもないところで糸を吐いています。まぶしの一つの部屋に2匹入ってしまわないように、気を遣っています。きっと明日、学校で子どもたちは目を丸くすることでしょう。

しばらくゆっくり、じーっと観察する時間を取りたいなと思います。

#### 6月27日。工場の何かの製品みたいです



昨夜のカイコさんたちと同じ部分の写真です。見事な繭です。真っ白で美しい！！きれいにそろっていて、まるで何か工場で作られた製品のようです。3年生はもちろんのこと、他のクラスの子どもたちもみんな目をまん丸にして、興味深そうに見ています。低学年からは「先生、

この中から赤ちゃんが出てくるの？」という質問がとっても多いです……。う～ん、確かに卵のような形だけどね…。

7月8日 カイコ蛾、羽化第1号



朝、教室に行くと、昨日繭から出してあったさなぎの所に白い蛾が一匹とまっていました。からだの大きさからして、オスではないかと思われます。めでたく、最初の羽化となりました。月曜の朝が楽しみです

7月19日 カイコ蛾が産卵しました。



この3連休中、17日の日曜日に学校に来てみると、すでにカイコ蛾が産卵をしていました。今朝、数を確認すると、200個程度です。卵を産み終えたお母さんの蛾は、すでに息絶えていました。5月30日に生まれてから、約50日の短い命でした。

7月21日 繭を使って工作をしました。



20日、参観日での「花のブローチ」に続いて、繭を使ったかわいなおもちゃ作りに挑戦しました。「おきあがり小坊師」「コロコロ動物」を作りました。繭は小さくて細かい手作業なので少し手こずりましたが、楽しい工作ができました。

